

創立100周年記念 第74回日本生物工学会大会 (2022)

会期 2022年10月17日(月)～10月20日(木)

会場 Zoomによるオンライン形式

大会ホームページ <https://www.sbj.or.jp/2022/>



大会ホームページ
QRコード

全体スケジュール

	10月17日(月)	10月18日(火)	10月19日(水)	10月20日(木)
午前	創立100周年記念式典 授賞式・受賞講演 (9:00～11:55)	受賞講演 一般講演 (8:45～12:00)	受賞講演 一般講演 (8:45～12:00)	受賞講演 一般講演 (8:45～12:00)
昼		ランチタイムセミナー (12:00～13:00)	ランチタイムセミナー (12:00～13:00)	ランチタイムセミナー (12:00～13:00)
午後	受賞講演 創立100周年記念 シンポジウム (13:10～17:20)	シンポジウム (13:30～18:00)	受賞講演 シンポジウム (13:30～18:00)	シンポジウム (13:30～18:00)
夜		懇親交流会 (18:30～20:30)	若手会総会・交流会 (18:30～20:30)	

※詳細は大会HPのプログラム (<https://www.sbj.or.jp/2022/program/>) にてご確認ください。

創立100周年記念式典

日時 10月17日(月) 9:00～10:45

会場 Zoomによるオンライン形式(千里ライフサイエンスセンターより中継)

※千里ライフサイエンスセンターでの式典は招待者のみで実施します。

プログラム 9:00～9:15 会長挨拶・創立100周年記念事業について報告・来賓紹介
9:15～9:45 来賓挨拶・祝電披露
9:45～9:55 感謝状贈呈
9:55～10:45 功労会員等推戴・2022年度各賞授賞式

受賞講演

《生物工学功労賞, 生物工学賞》

日時 10月17日(月) 10:50～11:55

会場 Zoomによるオンライン形式(S会場) [1S01-A1～1S01-A3]

《生物工学功績賞, 生物工学技術賞》

日時 10月17日(月) 13:10～14:15

会場 Zoomによるオンライン形式(S会場) [1S02-A1～1S02-A3]

《生物工学奨励賞(斎藤賞), 生物工学奨励賞(照井賞)》

日時 10月17日(月) 14:20～15:05

会場 Zoomによるオンライン形式(S会場) [1S03-A1～1S03-A3]

《生物工学アジア若手賞》

日時 10月19日(水) 15:45～16:00

会場 Zoomによるオンライン形式(G会場) [3G07-A1]

《**生物工学アジア若手研究奨励賞 (DaSilva賞)**》

日 時 10月19日 (水) 15:45~16:00

会 場 Zoomによるオンライン形式 (C会場) [3C07-A1]

《**生物工学若手賞**》

日 時 10月18日 (火), 19日 (水), 20日 (木) 8:45~9:00

会 場 Zoomによるオンライン形式 (A, C会場) [2A01-A1, 2C01-A1, 3A01-A1, 3C01-A1, 4A01-A1, 4C01-A1]

創立100周年記念シンポジウム

日 時 10月17日 (月) 15:15~17:20

会 場 Zoomによるオンライン形式 (S会場) [1S04-01~1S04]

懇親交流会

日 時 10月18日 (火) 18:30~20:30

会 場 Zoomによるオンライン形式

※懇親交流会は、参加費無料・事前参加登録不要です。大会参加者のみなさまはどなたでも参加できます。懇親交流会では、トピックス賞の発表ならびに各支部等のブレイクアウトルームを設けた交流を企画しています。

また、懇親交流会のために「第74回日本生物工学会大会懇親交流会セット」を企画いたしました。日本酒、ビール、日本酒+ビール、ノンアルコール、それぞれのセットを準備させていただきました。また、それぞれのセットには新潟県村上市の特産品がおつまみとして同梱されている大変お得なセットです。是非、参加される方は<https://sakenokadoya.com/74th-sbj-networking/>より購入いただき(年会HPにも購入サイトへのリンクが貼ってあります)、美味しい飲み物とおつまみで交流を深めていただければ幸いです。なお、参加されない方でも上記URLより購入可能です。懇親交流会セットは2022年9月20日(火)まで申し込み可能です。商品は、10月13日(木)~14日(金)に発送予定です。

KSBB, BEST 招待講演

KSBB, BEST 招待講演は、シンポジウムの講演の一環として、下記の通り実施します。

《大会3日目》10月19日 (水)

◆KSBB-BEST-SBJ ジョイントシンポジウム Session 1

Prof. Tsai, Shen-Long (National Taiwan University of Science and Technology)

[3C06-01] (13:35~13:55) C会場

Prof. Kim, Hyun Uk (KAIST)

[3C06-02] (13:55~14:15) C会場

Prof. Tashiro, Yukihiro (Kyushu University)

[3C06-03] (14:20~14:40) C会場

Prof. Kim, Donghyuk (UNIST)

[3C06-04] (14:40~15:00) C会場

Prof. Matsuda, Fumio (Osaka University)

[3C06-05] (15:00~15:20) C会場

◆KSBB-BEST-SBJ ジョイントシンポジウム Session 2

Prof. Choi, Jonghoon (Chung-Ang University)

[3G07-01] (16:05~16:25) G会場

Prof. Nakano, Hideo (Nagoya University)

[3G07-02] (16:25~16:45) G会場

Prof. Kim, Raehyun (Hongik University)

[3G07-03] (16:45~17:05) G会場

Prof. Huang, Chun-Jen (National Central University)

[3G07-04] (17:10~17:30) G会場

Prof. Kim, Jungbae (Korea University)

[3G07-05] (17:30~17:50) G会場

Prof. Umakoshi, Hiroshi (Osaka University)

[3G07-06] (17:50~18:10) G会場

ランチタイムセミナー

各日の昼休憩を利用して開催を予定しています。事前登録不要・参加費無料です。参加される場合は直接会場へアクセスください。セミナーは追加される可能性があります。詳細は、大会HPをご参照ください。

日 時 10月18日（火）12：00～13：00、10月19日（水）12：00～13：00、10月20日（木）12：00～13：00
会 場 Zoomによるオンライン形式

《大会2日目》10月18日（火）12：00～13：00

2A05（A会場） P&Gイノベーション合同会社

《大会3日目》10月19日（水）12：00～13：00

3G05（G会場） ノバ・バイオメディカル株式会社

《大会4日目》10月20日（木）12：00～13：00

4C05（C会場） ベックマン・コールター株式会社

4E05（E会場） バイオテック株式会社

展示会

日 時 10月18日（火）9：00～17：30、10月19日（水）9：00～17：30、10月20日（木）9：00～17：30
会 場 WebおよびZoomによるオンライン形式

生物工学若手研究者の集い（若手会）

学生や若手研究者が楽しく交流・情報交換できる催しを計画しております。詳細については追って大会HPおよび若手会HPに掲載いたします。

日 時 10月19日（水）18：30～20：30
会 場 Zoomによるオンライン形式

一般講演

★発表のスライド言語は英語を基本として作成してください。

発表形式 所定の方法により発表を収録したビデオ（12分間、MP4ファイル、120 MB以下）を事前に用意していただきます。発表を収録したビデオは発表ビデオ登録期間内（9月9日（金）12：00まで）にアップロードしてください。参加者には大会HPより閲覧できるようにいたします。当日プログラムでの発表時間に講演者および参加者は、所定のZoom会場のブレイクアウトルームに入ってください、割り当てられた時間（45分間）を自由に使って参加者に内容説明と討議を行います。一般講演では座長は設けておりません。大会実行委員がホストまたは共同ホストとして参加し、オペレーションします。

日 時 10月18日（火）9：00～12：00
10月19日（水）9：00～12：00
10月20日（木）9：00～12：00
会 場 WebおよびZoomによるオンライン形式

シンポジウム

開催日	開催時間	会場 (場所)	シンポジウム課題	オーガナイザー
10月17日 午後	15:15～ 17:20	S会場 1S04	【本部企画】 100周年記念シンポジウム 生物工学の未来 (2050年) 第1回	青柳秀紀 (筑波大) 本多裕之 (名大) 上平正道 (九大) 竹山春子 (早稲田大) 吉野知子 (農工大) 章 超 (霧島酒造)
10月18日 午後	13:30～ 15:30	A会場 2A06	【本部企画・生物工学若手研究者の集い】 若手とシニアで語る生物工学の未来	青木 航 (京大) 蟹江 慧 (近畿大) 曾宮正晴 (阪大) 三浦夏子 (大阪公大) 中島一紀 (北大) 徳山健斗 (中外製薬)
		C会場 2C06	【本部企画】 未来産業の創造に向けた産学官連携プラットフォーム	林 圭 (三和酒類) 岡賀根雄 (サントリーホール ディングス) 藤村朋子 (サントリーホール ディングス) 明石貴裕 (白鶴酒造)
		E会場 2E06	先端バイオ分析の新潮流	座古 保 (愛媛大) 上田 宏 (東工大) 梅野太輔 (早稲田大)
		G会場 2G06	持続発展可能な未来社会を創造するバイオプラスチックの 最前線	笠井大輔 (長岡技科大) 福居俊昭 (東工大) 本田孝祐 (阪大)
16:00～ 18:00		A会場 2A07	【本部企画・生物工学若手研究者の集い】 若手研究者のこれからの「活躍の場」を語ろう	青木 航 (京大) 蟹江 慧 (近畿大) 曾宮正晴 (阪大) 三浦夏子 (大阪公大) 中島一紀 (北大) 徳山健斗 (中外製薬)
		C会場 2C07	生体分子の相互作用における曖昧さの意義	堀 克敏 (名大) 高木昌宏 (北陸先端大) 中村 史 (産総研)
		E会場 2E07	高度に生体を模倣した細胞培養技術「Microphysiological System (MPS)」が拓く未来社会	清水一憲 (名大) 堀江正信 (京大)
		G会場 2G07	光スイッチ型海洋分解性の可食プラスチックの開発研究	金子達雄 (北陸先端大) 川口秀夫 (神戸大) 加藤太一郎 (鹿児島大)

10月19日	午後	13:30~15:30	A会場 3A06	シンポストバイオの潮流 ～腸内代謝物の有益性と商品化	松山彰収 (ダイセル) 高木 忍 (千葉大)
		C会場 3C06	KSBB-BEST-SBJジョイントシンポジウム 【本部企画・国際シンポジウム】 Session 1: Sustainable Biotechnology Using Metabolic Engineering (メタボリックエンジニアリングを用いた持続可能なバイオテクノロジーの展開)	藤山和仁 (阪大) KIM, Jungbae (Korea Univ., KSBB) LAN, John Chi-Wei (Yuan Ze Univ., BEST)	
		E会場 3E06	【関西支部】 ゲノム編集食品の未来を語り合う ～技術から法規制, 実用化事例まで～	柴田裕介 (菊正宗) 岡野憲司 (関西大)	
		G会場 3G06	加速する次世代抗体の実用化に向けた取り組み	上平正道 (九大) 大政健史 (阪大)	
10月19日	午後	16:00~18:00	A会場 3A07	【本部企画】 健康長寿に貢献するこれからの醸造発酵技術	赤尾 健 (酒類総研) 秦 洋二 (月桂冠) 章 超 (霧島酒造)
		C会場 3C07	【国際シンポジウム・関西支部】 アジアにおけるバイオプロダクションの現状と未来 ～SDGsの達成を目指して～	大橋貴生 (摂南大) 石井 純 (神戸大)	
		E会場 3E07	植物由来のバイオプロダクションの新潮流	岡澤敦司 (大阪公大) 田口悟朗 (信州大)	
		G会場 3G07	KSBB-BEST-SBJジョイントシンポジウム 【本部企画・国際シンポジウム】 Session 2: Current Advances in Nanobiotechnology and Nanomedicine (ナノバイオテクノロジーとナノメディシンの最先端研究)	藤山和仁 (阪大) KIM, Jungbae (Korea Univ., KSBB) LAN, John Chi-Wei (Yuan Ze Univ., BEST)	
10月20日	午後	13:30~15:30	A会場 4A06	【本部企画・国際シンポジウム】 生物工学会英文誌JBBのあゆみとこれから	神谷典穂 (九大) 清水一憲 (名大) 小西正朗 (北見工大)
		C会場 4C06	【本部企画】 産学連携シンポジウム (培養・計測)	児島宏之 (味の素) 今井泰彦 (野田産研)	
		E会場 4E06	バイオエコノミーに資するバイオ×デジタル融合型の次世代研究プラットフォームの創出	近藤昭彦 (神戸大) 蓮沼誠久 (神戸大)	
		G会場 4G06	最先端の代謝研究が解き明かす解糖系の深淵 —Otto Meyerhofノーベル賞受賞100周年によせて—	渡辺大輔 (奈良先端大) 三浦夏子 (大阪公大)	
	16:00~18:00	C会場 4C07	生物工学が拓く未培養微生物 (微生物ダークマター) の未来	堀之内貴明 (産総研) 青柳秀紀 (筑波大)	
	E会場 4E07	【本部企画】 科学者のWell-beingのための志向倫理	石井正治 (東大) 片倉啓雄 (関西大)		
	G会場 4G07	グローバルバイオで達成するカーボンニュートラル	古賀雄一 (岡山理大) 河原崎泰昌 (静岡県大) 仲嶋 翼 (三菱UFJリサーチ &コンサルティング)		

講演番号の見方

1日目
受賞講演
創立100周年記念シンポジウム

1S01-01

発表番号

開催：01 (10:50~11:55)
時間 02 (13:10~14:15)
03 (14:20~15:05)
04 (15:15~17:20)

オンライン会場: S会場
開催日: 1日目

2~4日目
一般講演

2A01-01

Breakout room番号

開催：01 (9:00~ 9:45)
時間 02 (9:45~10:30)
03 (10:30~11:15)
04 (11:15~12:00)

オンライン会場: A~G会場
開催日: 2~4日目

2~4日目
シンポジウム・ランチタイムセミナー

3A06-01

発表番号

開催：05 (12:00~13:00)
時間 06 (13:30~15:30)
07 (16:00~18:00)

オンライン会場: A, C, E, G会場
開催日: 2~4日目

2~4日目
受賞講演

2A01-A1

発表番号

開催：01 (8:45~ 9:00)
時間 07 (15:45~16:00)

オンライン会場: A, C, G会場
開催日: 2~4日目

シンポジウムのオーガナイザーおよび発表者の方へのお願い

第74回日本生物工学会大会でのシンポジウム開催にご協力いただきありがとうございます。シンポジウム講演につきましてご留意いただく点を以下にご案内いたします。

当日の講演発表および資料作成について 今大会のシンポジウムはZoomによるオンライン形式で行います。講演者にはライブで発表していただきます。プレゼンテーション用のスライドのサイズ（横と縦の比）は、4:3で作成してください。また、原則として、少なくとも18ポイント、できれば24ポイント以上の文字サイズの使用を推奨します。文章・図表は、緑と赤の区別の難しい人がおられることを配慮して、この色の組合せは極力避けてください。講演時間は、プログラムあるいはシンポジウムオーガナイザーにご確認ください。

一般講演発表者の方へのお願い

本年度の一般講演は、Zoomによるオンライン形式で行います。所定の方法により発表を収録したビデオを発表ビデオ登録期間内（9月9日（金）12:00まで）にアップロードしていただきます。発表ビデオは1題につき、12分（MP4ファイル、120 MB以下）で作成してください。プレゼンテーション用のスライドのサイズ（横と縦の比）は4:3で作成してください。また、原則として、少なくとも18ポイント、できれば24ポイント以上の文字サイズの使用を推奨します。文章・図表は、緑と赤の区別の難しい人がおられることを配慮して、この色の組合せは極力避けてください。プログラムでの発表時間に講演者は、所定のZoomルームに入ってください、割り当てられた時間（45分間）を自由に使って参加者に内容説明と討議を行います。

座長の方へのお願い

このたびは、第74回日本生物工学会大会での座長役をお引き受けいただき誠にありがとうございます。シンポジウムにつきましてご留意いただく点を以下にご案内いたします。

参加申込について 座長の方は、正会員としての事前参加登録をお願いします。8月31日（水）17：00の締切りまでに事前登録をされなかった場合、事前に講演要旨を閲覧できない旨ご了承ください。

講演時間・会場の確認 講演要旨集〔PDF版〕の発行予定日は10月3日（月）です。事前登録の際に受け取った参加申込番号（ID）とパスワードでログインしてご担当の講演時間・会場および講演要旨についてご確認ください。

<当日のご案内>

【一般講演】 一般講演では座長は設けておりません。各会場に大会実行委員がホストまたは共同ホストとして参加してオペレーションいたします。

【シンポジウム】 午後は二部制で複数のシンポジウムを同時開催しますので、シンポジウムの終了時間を厳守してください。予定の講演および質疑の持ち時間を当日もシンポジストに確認してください。

当日会場案内

大会受付 当日受付は、日本生物工学会2022年度大会HPの参加申込サイトより承ります。当日料金のお支払いはクレジットカード決済のみになります。

当日参加費

	大会参加費
正会員	12,000円
学生会員	8,000円
非会員	20,000円

（消費税を含む。ただし、正会員・学生会員の参加費は不課税。大会参加費は講演要旨集電子版（PDF）を含む。）

オンライン形式でのお願い 講演・発表の録音ならびに録画（キャプチャ等）は一切禁止しています。ご協力よろしくをお願いいたします。

大会トピックス

一般講演のうち、社会的・学問的に重要性が高く、将来性や実用化が期待される研究発表、また萌芽的であっても未来社会の開拓に資するポテンシャルを感じさせる研究発表（約30題）をトピックスとして、大会プログラム委員会にて選定します。各トピックスの責任著者には7月末を目途にトピックス集に掲載する原稿を依頼いたします。トピックス集は報道各社、協賛企業、全国TLO、バイオビジネスシーズに関心のある団体などに公開するとともに、大会期間中に大会ホームページに掲載する予定です。また本大会では引き続き、選定されたトピックスの中から特にインパクトの高い複数の演題を「トピックス賞」として選定し、大会実行委員長名で表彰します。「トピックス賞」については、10月18日（火）の懇親交流会会場にて発表し、大会ホームページに掲載する予定です。